



平成 22 年 12 月 24 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 高萩 光紀
コード番号 5 0 2 0 東・大・名証第 1 部
問合せ先 財務 I R 部 I R グループ マネージャ
山本 真義
(電話番号 03-6275-5009)

子会社における L P ガス事業の統合に関するお知らせ

当社子会社の J X 日鉱日石エネルギー株式会社（本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：木村康）は、三井丸紅液化ガス株式会社（三井物産 60%、丸紅 40% 出資、本社：東京都千代田区内幸町一丁目、社長：佐藤雅一）との間で液化石油ガス（L P ガス）事業統合に関し、平成 23 年 3 月 1 日付けで統合新会社を発足する旨の、吸収分割契約を締結しましたので、お知らせいたします。

なお、これに伴う連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」 L P ガス事業の統合について

各 位

ＪＸ日鉱日石エネルギー株式会社
三井物産株式会社
丸紅株式会社
三井丸紅液化ガス株式会社

ＬＰガス事業の統合について

ＪＸ日鉱日石エネルギー株式会社（以下「ＪＸエネルギー」という。本社：東京都千代田区大手町二丁目、社長：木村康）、三井物産株式会社（以下「三井物産」という。本社：東京都千代田区大手町一丁目、社長：飯島彰己）、丸紅株式会社（以下「丸紅」という。本社：東京都千代田区大手町一丁目、社長：朝田照男）および三井丸紅液化ガス株式会社（三井物産 60%、丸紅 40%出資、以下「MLG」という。本社：東京都千代田区内幸町一丁目、社長：佐藤雅一）は、2010年8月3日付で液化石油ガス（ＬＰガス）事業統合契約を締結し、統合新会社に関する協議を進めてまいりました。

本日、統合の対象となるＪＸエネルギーとMLGの2社は、2011年3月1日付で統合新会社を発足する旨の、吸収分割契約を締結しましたので、お知らせいたします。

なお、本事業統合は、関係当局の承認等を前提としております。

1．統合の目的

事業統合により、ＬＰガス事業のサプライチェーン全般にわたる合理化を行うことで、ＬＰガス元売業者としての経営基盤の強化を図ります。

統合新会社は、ＬＰガスのより効率的かつ安定的な供給責任を果たすとともに、全国的なネットワークを通じ燃料電池等の新エネルギー事業にも積極的に取り組むなど、お客様のニーズに応えるエネルギー企業を目指してまいります。

2．統合の方法

（1）統合の対象および方法

統合の対象は、ＪＸエネルギーのＬＰガス事業（以下「ＪＸエネルギーの分割事業」という）とMLGとし、その方法としては、ＪＸエネルギーを吸収分割会社、MLGを吸収分割承継会社とする吸収分割を行い、統合新会社を発足させます。また、ＪＸエネルギーは、統合新会社がＬＰガス事業を行う上で必要となるＪＸエネルギーの資産を分割します。

ＪＸエネルギーのＬＰガス事業の主要な分割対象となる資産は以下のとおり。

なお、旧株式会社ジャパンエナジーおよびその子会社が営んでいたＬＰガス事業および、プロピレン・半製品に関する事業等は、今回の分割対象とはいたしません。

- (1)新潟・秋田・川内の各ターミナルおよび充填所の設備・土地等
- (2)仙台・川崎・大阪の各ターミナルにおけるＬＰガス輸入関連設備・土地等
- (3)九州液化瓦斯福島基地株式会社の株式および有限会社小名浜エルピージーターミナルの持分
- (4)株式会社ENEOSフロンティア（ＪＸエネルギーの100%子会社）が所有するＬＰガス販売（関東新日石ガス株式会社、名神新日石ガス株式会社、株式会社コアガス愛媛、新日石ガス広島株式会社、九州新日石ガス株式会社、九州物産株式会社）の保有株式

（2）統合の期日

2011年3月1日

3. 統合新会社の概要

(1) 会社概要 (2011年3月1日現在)

| | | |
|-----------------|---|--|
| ア. 商号 | ENEOS グローブ株式会社 | |
| イ. 本店所在地 | 東京都千代田区永田町 2-11-1 | |
| ウ. 資本金 | 20 億円 | |
| エ. 決算期 | 3月 | |
| オ. 株主 | J X エネルギー 66,668 株、三井物産 40,000 株、丸紅 26,667 株 | |
| カ. 役員 (就任予定) | 代表取締役社長 松澤 純 (現 J X エネルギー L P G 新会社準備室長) 代表取締役副社長 佐藤 雅一 (現 M L G 代表取締役社長) 取締役副社長 玉置 肇 (現 M L G 代表取締役副社長) その他に取締役 8 名を置く 監査役については 4 名を置く | |
| キ. 従業員数 | 約 300 名 (予定) | |
| ク. 主な事業所 | L P ガス一次基地 (10 カ所) | 青森製造所 仙台ガスターミナル 新潟ガスターミナル 七尾製造所 千葉ターミナル (1) 極東石油工業千葉基地 (2) 川崎ガスターミナル 大阪ガスターミナル 唐津製造所 九州液化瓦斯福島基地 (3) |
| | L P ガス二次基地 (6 カ所) | 釧路基地 石狩製造所 秋田ガスターミナル 塩釜基地 小名浜エルピージーターミナル (4) 川内ガスターミナル |
| | 支店 (10 カ所) | 北海道、東北、関東、東京、中部、北陸、関西、中国、九州、広域 |
| ケ. 主な子会社 | 販売子会社 | グローブエナジー株式会社 関東新日石ガス株式会社 名神新日石ガス株式会社 株式会社コアガス愛媛 新日石ガス広島株式会社 九州新日石ガス株式会社 九州物産株式会社 株式会社サガプロ |

1 丸紅が出資する丸紅エネックス (株) が保有。

2 三井石油 (株) とエクソンモービル (有) が出資する極東石油工業 (株) の敷地内にあり、設備は三井石油 (株) が保有。

3 ENEOS グローブ (株) とアストモスエネルギー (株) が出資する九州液化瓦斯福島基地 (株) が保有。

4 ENEOS グローブ (株) が出資する (有) 小名浜エルピージーターミナルが保有。

(2) 社名ロゴ

ア. 和文

ENEOS グローブ株式会社

イ. 英文

ENEOS GLOBE Corporation

(3) 事業の概要

ア．主な事業内容

液化石油ガスの輸入・販売、新エネルギー関連機器の販売

< 輸入・販売量等 >

LPガス輸入量 : 約 316 万トン (2009 年度 J X エネルギー・M L G 実績合算)

LPガス国内販売量 : 約 363 万トン (同上)

LPガス直売軒数 : 約 30 万軒 (同上。販売子会社の直売軒数)

イ．統合後に使用するブランド

現在 J X エネルギーが使用している販売ブランド「ENEOS」と、現在 M L G が使用している販売ブランド「GLOBE」を各々使用する。



以上

別紙 1 : 統合新会社設立のイメージ

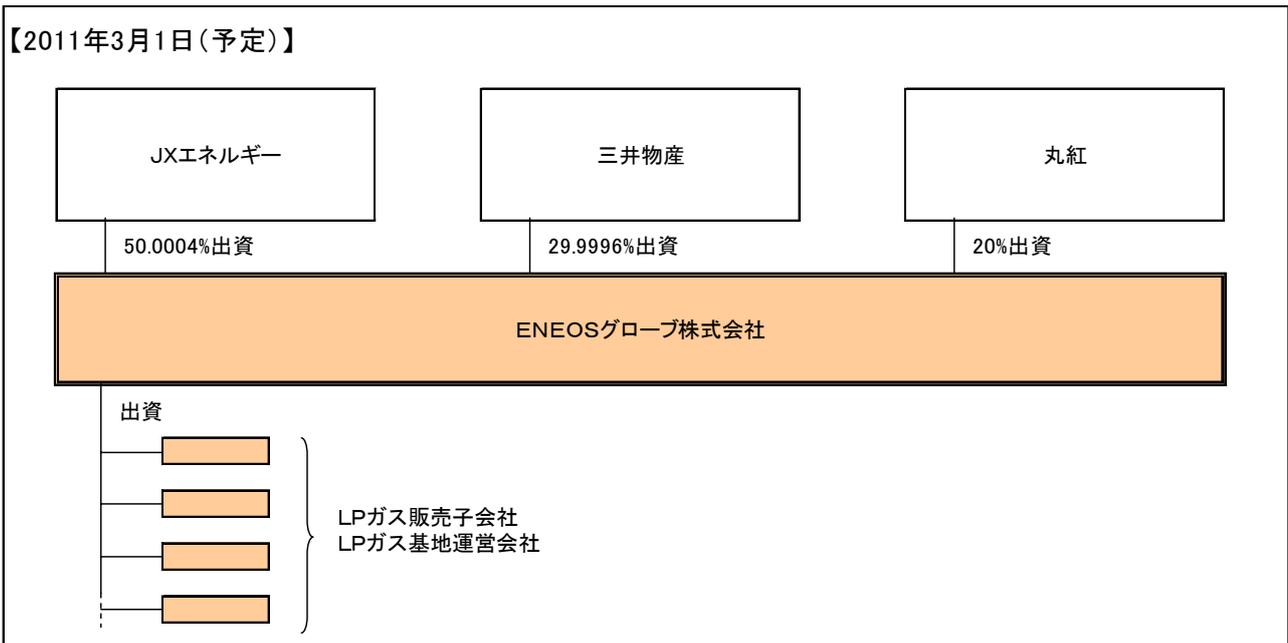
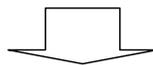
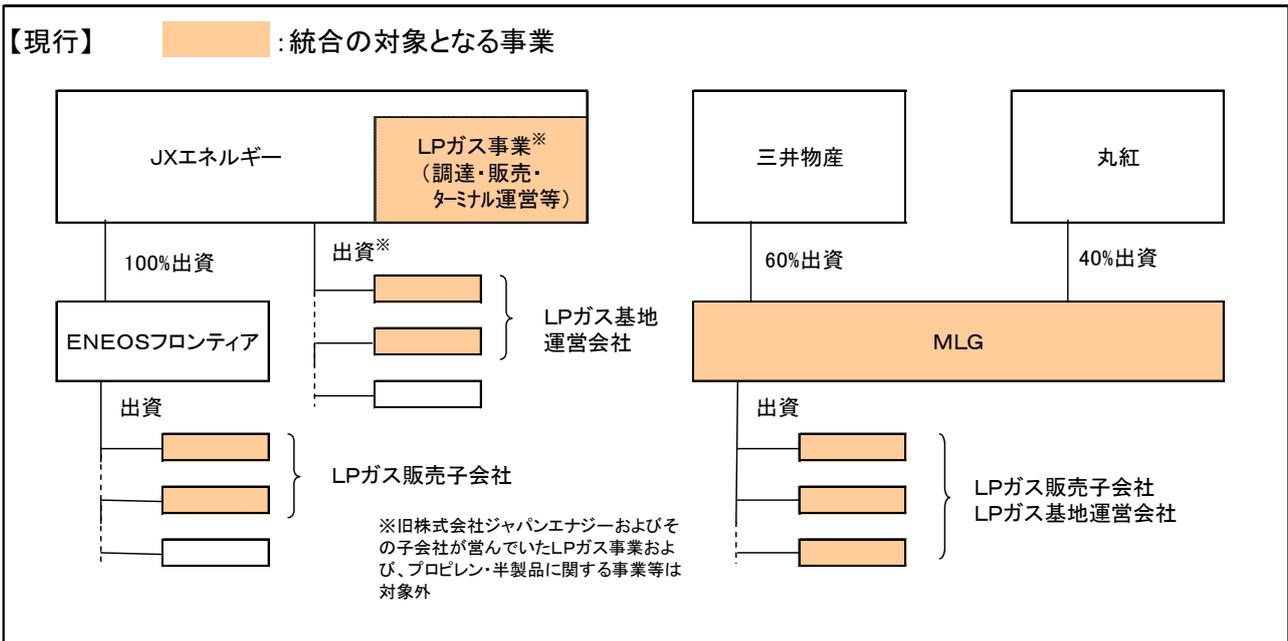
別紙 2 : ENEOS グローブ株式会社 事業所および出荷基地配置図

別紙 3 : J X エネルギーの分割事業および M L G の概要

【本件に関するお問い合わせ先】

| | | | |
|-------------------|-----------|-------------|------------------------|
| J X 日鉱日石エネルギー株式会社 | 広報部広報グループ | 我妻 | TEL : 03 - 6275 - 5046 |
| 三井物産株式会社 | 広報部報道室 | 川村 | TEL : 03 - 3285 - 7540 |
| 丸紅株式会社 | 広報部報道課 | 野村 | TEL : 03 - 3282 - 4260 |
| 三井丸紅液化ガス株式会社 | 企画室 | 田替藤 (たがえとう) | TEL : 03 - 5157 - 6939 |

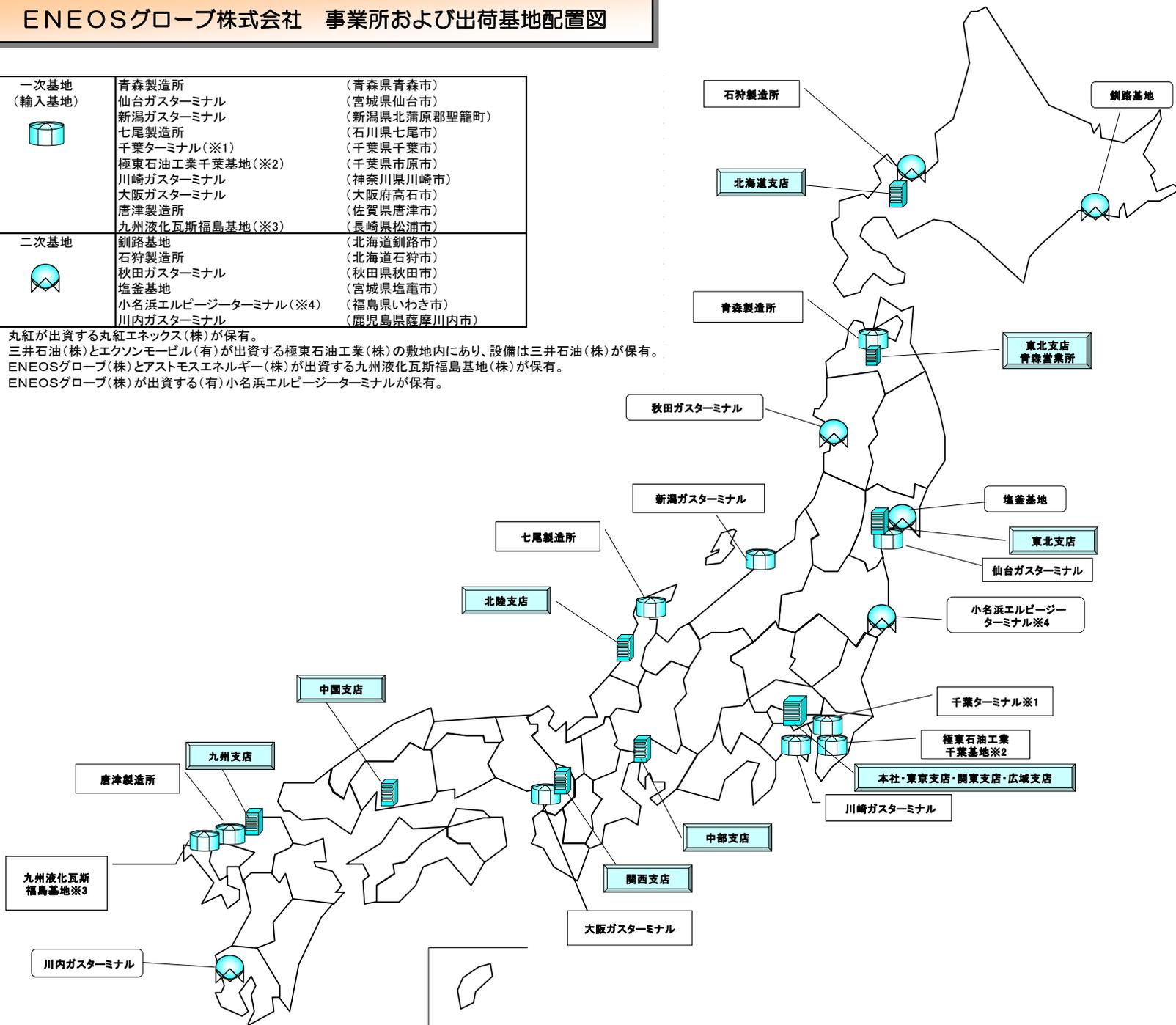
統合新会社設立のイメージ



ENEOSグループ株式会社 事業所および出荷基地配置図

| | | |
|---|--|---|
| 一次基地 (輸入基地)  | 青森製造所 仙台ガスターミナル 新潟ガスターミナル 七尾製造所 千葉ターミナル(※1) 極東石油工業千葉基地(※2) 川崎ガスターミナル 大阪ガスターミナル 唐津製造所 九州液化瓦斯福島基地(※3) | (青森県青森市) (宮城県仙台市) (新潟県北蒲原郡聖籠町) (石川県七尾市) (千葉県千葉市) (千葉県市原市) (神奈川県川崎市) (大阪府高石市) (佐賀県唐津市) (長崎県松浦市) |
| 二次基地  | 釧路基地 石狩製造所 秋田ガスターミナル 塩釜基地 小名浜エルピージーターミナル(※4) 川内ガスターミナル | (北海道釧路市) (北海道石狩市) (秋田県秋田市) (宮城県塩竈市) (福島県いわき市) (鹿児島県薩摩川内市) |

※1 丸紅が出資する丸紅エネックス(株)が保有。
 ※2 三井石油(株)とエクソンモービル(有)が出資する極東石油工業(株)の敷地内にあり、設備は三井石油(株)が保有。
 ※3 ENEOSグループ(株)とアストムエネジー(株)が出資する九州液化瓦斯福島基地(株)が保有。
 ※4 ENEOSグループ(株)が出資する(有)小名浜エルピージーターミナルが保有。



J X エネルギーの分割事業およびMLGの概要

| | J X 日鉱日石エネルギー株式会社 が分割するLPガス事業 | 三井丸紅液化ガス株式会社 |
|----------------|--|--|
| 輸入量 | 約 157 万トン (2009 年度) | 約 159 万トン (2009 年度) |
| 国内販売量 | 約 186 万トン (2009 年度) | 約 177 万トン (2009 年度) |
| 一次基地 (輸入基地) | 仙台製油所 (LPガス輸入関連設備・土地等) ※1 新潟ガスターミナル 川崎製造所 (LPガス輸入関連設備・土地等) ※1 大阪ガスターミナル ※2 九州液化瓦斯福島基地 ※3 | 青森製造所 七尾製造所 唐津製造所 千葉ターミナル ※4 極東石油工業千葉基地 ※5 |
| 二次基地 | 秋田ガスターミナル 川内ガスターミナル 小名浜エルピージーターミナル ※6 | 釧路基地 石狩製造所 塩釜基地 小名浜エルピージーターミナル ※6 |
| 主要販売 子会社 | 関東新日石ガス株式会社 名神新日石ガス株式会社 株式会社コーアガス愛媛 新日石ガス広島株式会社 九州新日石ガス株式会社 九州物産株式会社 | グローブエナジー株式会社 株式会社サガプロ |
| 販売子会社 の直売軒数 | 約 10 万軒 | 約 20 万軒 |

※1: J X エネルギーの仙台製油所、川崎製造所より分割する一次基地は、統合新会社においてそれぞれ仙台ガスターミナル、川崎ガスターミナルとなる。

※2: 2010 年 10 月 1 日に、J X エネルギーから大阪製油所を分割して大阪国際石油精製株式会社を設立した際、同所のLPガス輸入関連設備・土地等は分割対象外とし、J X エネルギーの大阪ガスターミナルとした。

※3: J X エネルギーとアストモスエネルギー(株)が出資する九州液化瓦斯福島基地(株)が保有。

※4: 丸紅が出資する丸紅エネックス(株)が保有。

※5: 三井石油(株)とエクソンモービル(有)が出資する極東石油工業(株)の敷地内にあり、設備は三井石油(株)が保有。

※6: J X エネルギーとMLGが出資する(有)小名浜エルピージーターミナルが保有。